

平成27年度 小千谷市理科部 活動報告

部長 鈴木 康幸

1 研究活動の方針・テーマ

小千谷市の学校教育におけるスローガン「心豊かにたくましく生きる小千谷の子ども」の具現を目指し、教員の資質能力を高め合い、指導力の向上に努めている。

理科部では、「子どもが進んで学び、追究していくための授業改善」をテーマに研修に取り組んだ。

2 研究活動の概要

市の教育研究会として、市内小学校の全教員が国語・社会・算数・理科の4部会に所属しており、理科部会としての研修会を2回開催した。

3 研究活動の実際

(1) 第1回理科部会 4月22日(水)

- ◎ 本年度の研修についての計画・立案、及び、内容の共通理解

(2) 第2回理科部会 8月20日(木)

① 小千谷の地域巡検

ア 地層観察

(株)クロサキ敷地内の地層を観察

イ 信濃川の俯瞰観察

小千谷総合支援学校付近の河岸段丘上及び山本山中腹より、信濃川の蛇行等の様子を観察

4 成果と課題

- 地域の教材について他校の参加者と一緒に観察・調査して、新たな視点等を得ながら教材研究を深めることができた。普段忙しい中で、なかなか地域教材の教材研究ができない状況の中、現地研修はとても有意義である。地域に根差した理科学習を充実させるために、今後も現地研修を大切にしていきたい。

- 中学校理科部会も、本年度は地域巡検を行った。小学校・中学校の連携の面からも、小中合同での研修も検討したい。